

第42回 知多地区学童軟式野球交流大会代表者会議

代表者会議 要綱

日 時

令和5年8月2日（土） 午後6時より

会 場

東浦町勤労福祉会館 2階会議室1

知多郡東浦町大字石浜字岐路 28-2

0562-83-6118



代表者会議 次第

- 1 開会のことば
- 2 優勝旗返還
- 3 大会会長挨拶
- 4 各支部担当者紹介
- 5 組み合わせ抽選会
- 6 大会要項について
- 7 競技運営上の注意事項
- 8 その他
- 9 閉会のことば

第42回知多地区学童軟式野球交流大会要項

- 主旨 3市1町の学童野球チームが野球を通じてスポーツの楽しさを学び、
体位の増強を図り地域間の交流を深める事を目標とする。
- 主催 知多地区（東海市・大府市・東浦町・知多市）学童軟式野球大会実行委員会
- 主管 愛知県軟式野球連盟 東海・大府・東浦・知多の4支部
- 会期 令和7年9月20日（土）～11月2日（日） 予備日含む
- 会場 各支部指定のグラウンド等
- 資格 本年度連盟各支部に正規に登録したチーム及び各支部長が認めた選手で
編成された小学6年生までの学童20名以内のチームとする。
（但し、合同チームは認める）
- 規則 2025年度版 公認野球規則並びに競技者必携学童野球に関する事項
を適用する。
- 表彰 優勝チームに賞状・優勝旗（持ち回り）楯・メダルを授与
準優勝チームに賞状・楯・メダルを授与
- 参加費 1チーム8,000円（代表者会議に持参）
※.抽選会後の棄権については返金を行いません。

競技上に関する事項

1.試合の有無

①当日及び前日雨天の場合は午前7時の時点で各支部大会役員が決定する。

一度中止と決定した場合、その後天候が回復しても行わない。

②問い合わせ先 東海会場 090-6597-0724 内村
 大府会場 090-2615-5750 鈴木
 東浦会場 090-4790-0724 山口
 知多会場 080-5105-6269 幅田

2.大会使用球

全軟連公認 ケンコーボール J 号

3.適用規則

2025年度版公認野球規則並びに競技者必携学童野球に関する事項を適用する。

4.出場資格

各支部に登録され各支部長が認めたチームと選手（合同チームを認める）

5.背番号

一旦届けた背番号及び選手の変更は認めない

6.選手登録

1チーム20名以内

7.競技運営

1) ベンチは抽選番号の若番方を一塁側とする

2) 第1試合に出場するチームは試合開始予定時刻30分前に打順表（4枚複写）を提出し攻守を決定する

①組み合わせ表にある試合開始時刻はあくまでも予定であり第2試合以降のチームは前の試合3回終了時に打順表を提出して攻守を決定する

②試合開始時刻になっても到着しないチームは原則として棄権とみなす

3) 試合はトーナメント方式で6回戦とする（全試合共通）

①回数に関係なく1時間30分を超えて新しいイニングに入らない

②コールドゲームは3回以降10点差4回以降7点差以上の得点差が生じた場合に採用する

③6回を完了または1時間30分以内として同点の場合は抽選で勝敗を決定する（**決勝戦のみタイブレーク方式（2回まで）を実施する**）

※タイブレークは、継続打順として前回の最終打者を一塁、二塁の走者はその前の打者とする

ノーアウト一塁二塁の状態にして行い得点の多いチームを勝ちとする

尚、通常の延長戦と同様規則によって認められる選手の交代は許される

④天候不良等により試合続行が困難となった場合は4回終了の場合に試合成立とし、それに満たない場合、ノーゲーム再試合とする

- 4) 背番号は0～99番までとする。
監督30番 コーチ28・29番 キャプテン10番
- 5) ベンチに入れる人員は
①登録されユニフォームを着用した監督30番コーチ28番・29番及び選手20名以内
②チーム代表者（責任者）・スコアラーの各1名と熱中症対策として保護者2名以内とする
- 6) 抗議権を有する者は監督に限る
- 7) 打者、走者、次打者、ベースコーチはヘルメットを着用すること。
- 8) 試合中の禁止・注意事項
①捕手はマスク、レガース、プロテクター、ヘルメット、ファールカップを着用すること
②捕手（控えも含む）が投手の投球練習の球を受ける場合は、必ずマスクを着用すること
③相手チームや審判員に対する聞き苦しい野次は厳禁する
目に余る行為はチームの責任とする
- 9) 試合のスピード化について
①攻守交代は駆け足で行うこと
②攻撃の際、1・3塁のコーチボックスに速やかに入ること。
③ファールボールは速やかに回収すること（攻撃側が基本拾う）
④次打者はネクストバッタースボックスへ速やかに入り待つこと
- 10) 投球制限は1日70球（4年生以下は60球）とし、タイブレーク方式を採用の場合も投球制限は適用する
- 11) 支部長が認める合同チームは参加を認める。背番号の重複は認めない
- 12) 競技中に負傷した場合、応急処置は行うが事後の責任は負わない

***本記載事項は厳守、又チーム全員に周知徹底させてください。**